

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

ブンカ

BUNKA

2019 vol. 75
WINTER

Essay

エッセイスト 増永迪男氏

Interview

指揮というフィールドで
音楽を表現しています

指揮者 清水醒輝氏


アートな人々

書家 西山佳邨氏



旬の文化が集うコミュニティマガジン 季刊
ブンカ BUNKA vol.75 2019.12.15

発行/公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂(ハーモニーホールふくい)
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎077-638-2288 <http://www.fht.jp>

 (公財)福井県文化振興事業団



ハーモニーホールふくい



名刹「明通寺」のある山里

山本和夫「町をかついできた子」から（小浜市）

静かな村で巻き起こる騒動
翻弄される人間と変わらぬ自然

山本和夫は作詞、小説、評論など幅広い分野で活躍した、小浜市出身の児童文学者です。晩年は県立若狭歴史民俗資料館（現・県立若狭歴史博物館）の館長も務めました。

「町をかついできた子」には、山本の郷里・門前の風景がそこかしこに登場します。「妙光寺」は若狭の名刹「明通寺」、近くには廃校になった分校があり、「ワカサ川」は集落を流れる「松永川」であろうと想像が膨らみます。敦賀の町から村にやってきた佐々木少年は、たちまち子ども

たちの英雄になります。しかし大人たちは反発し、若い山村先生でさえ素直に受け入れることができません。そして問題が起こるたび大人たちは、彼に疑いの目を向けるのです。

物語は寺の裏山の公園で、山村先生と佐々木少年が心を通わせる場面で終わります。実際に裏山にこのような場所はないのですが、緑の木々の奥にはそんな素敵な秘密基地が潜んでいるような気がします。深まる秋の日、どこからか子どもたちの笑い声が聞こえてくるようでした。



山本和夫「町をかついできた子」1960年 東都書房刊



地区を流れる松永川。物語では農業を流されて魚が死に犯人が佐々木少年ではと疑われるが、漁業組合の内輪もめだったことが判明する。釣りや遊びなど、川は何度も登場する



分校あとは現在、家具の製造所となっている。建物は大幅にリフォームされているが、玄関付近に当時の面影が残る
朝夕の鐘突きが、佐々木少年の務め。日頃はやさしい和尚だが「人の心を温めるかねの音」と、この時ばかりは厳しく指導する

Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 若狭の山里の物語 山本和夫の「町をかついできた子」 エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview 指揮というフィールドで音楽を表現しています 指揮者 清水醒輝氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 10 2020年1~3月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 11 Information / カーテンコール
- 12 Interview アートな人々 書家 西山佳郎氏
- 13 福井の手しごと 能面 (池田町)
- 14 逸品拝見 藤野巖九郎記念館 (あわら市)
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 18 イベントピックアップ

ESSAY

若狭の山里の物語
山本和夫の『町をかついできた子』

明治40年に遠敷郡松永村門前(現小浜市)に生まれた山本和夫は、心にもいつも故郷がある詩人であり、童話作家でもあった。晩年の詩集『塩酒』に次のような詩がある。

心ふるさと

若き日の爽やかな草苗が、青空に流れる
峠に登れば蒼むした地蔵が日本海を見下ろし、その麓、小鳥が歌う古いお寺がある
その菩提寺の門前の小僧 だった私たち
石段でつながる国宝の三重塔や仁王門や金堂で、草苗を吹いた私たち
草苗が、仏さまたちへの挨拶だった。以下略

上京してからも、この詩で感じられるように、いつも故郷を思う山本和夫が、53歳のとき書いた童話が『町をかつ

いできた子』(第4回「トナカイ村那須賞」受賞)だ。この作品は、童話として分類されているが、子どもはもちろんのこと、大人の心理もみごとに描かれていて、小説としても読める構成になっている。

作品の舞台は、松永村門前を思わせる山里だ。そこで子どもたちは、里の自然のままに遊んでいる。トンビが舞っているのを見ると、ゲタヤソウリをほうりあげて「おーい、トンビ、しあわせ、持ってこーい」と声を合わせる。

そのように山に囲まれて、いわばメルヘンチックな小世界として描かれている所に、地球とつながっている港町、敦賀から、佐々木少年が寺の小僧としてやってくる。母ひとり子ひとりで育った少年

は、港のマドロスにあこがれている。

船員さんをマドロスと呼んだ時代を思い出しますね。私にも「あこがれのハワイ航路」を歌ったころがありました。

山のむらの学校は、先生二人だけの分教場だ。生徒数も少なく、みんなは下の名前で呼びあっている。その学校に佐々木少年がやってくる。宮沢賢治の『風の又三郎』を思わせる設定です。

ところが、童話作家として熟練の山本和夫は、少年を学年より二歳上だったと設定する。「町ずれ」していて、大人の世界も知っている少年として登場させます。

山の中の桃源郷のような所に、とつぜん現れた異分子ですから、みんなはびつくりだ。もちろん、佐々木少年は「む

エッセイスト
ますなが みち お
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ
著 書/福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

ら」暮らして溶け込もうとはしない。そこで、あるおばあさんなどは、「あの子は、町をかついできた子だ」と言う。町の風習、港の匂いを、そのまま持ち込んできた、というわけです。

ここにいたって、私もこの作品の題にこめられた意味に、ようやく気がつきました。へんな題だな、と思っただけで、手にしていたのですが、静かな山のむらに、ほとりと異分子を落としてみる、実験のような作品だったのです。

一旦は大人の世界から爪弾きにされそうになる少年も、やがて、山の子どもの輪に溶け込んでいく。このあたり作家・山本が感じている故郷の自然の力ですね。この自然の力で、お話は気持ちよくおわりになっていく。



国宝の明通寺本堂と三重塔 ※三重塔の扉は通常は閉じられています



指揮者

清水 醍輝

DAIKI SHIMIZU

しみず・だいき ● 桐朋学園音楽部門非常勤講師。上野学園大学音楽学部非常勤講師。第57回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学音楽部を首席で卒業。文化庁等から奨学金を受け、ウィーン市立音楽院に留学。帰国後、新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを経て、内藤佳有氏に指揮の手ほどきを受け、キンポー・イシイ氏に師事。日本フィル、神奈川フィル、中部フィル、群馬響、浜松フィル、九州響、東京シティフィル等を指揮

ヴァイオリニスト人生に訪れた 栄光と挫折

2018年に「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」の指揮者に就任、見事な指導で受講生たちの力を引き出し、現任、桐朋学園・上野学園大学で教鞭を執るほか、アルカスSASE B Oジュニアオーケストラの指導者としても活躍しています。清水さんの音楽家人生は、ヴァイオリンとの出会いから始まり

「父が音楽好き、特にヴァイオリンが好きだったんですね。それで、やってみたらどうだ」と言われて5歳の時にヴァイオリンを習い始めました。小学校4年生の時には音楽の道に進むことを決めていたと想います」

した。

「ある時、以前から室内楽でお世話になっていたピアノの先生から、一緒に弾いてみてくれないかとピアノを弾く中学生の女の子を紹介されたんです。その女の子は、先天的に指が欠損している障害を持っていました。僕はすごくショックを受けて、つらくないの?とたずね

てしまったんです。そうしたら彼女は、私は最初からこういうので何とも思いません」と。まだできることがあるのにチャレンジしてない自分が情けなくて、彼女の元から泣きながら帰った清水さんは、この時から「いける」ところまで音楽を続けていこう」と決意したと言います。

指揮者の道へ かけがえのない友に支えられて

指が動かなくなった時に清水さんが相談した人がいます。現在、ドイツ・シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州立劇場音楽総監督を務める指揮者のキンポー・イシイさんです。清水さんが18歳の頃に出会ったキンポーさんは、なんと同じ局所性ジストニアでヴァイオリニストを諦め指揮へ転向したという経験の持ち主でした。

「僕が新日フィルのコンサートマスターとして初めて定期演奏会に出演した時に、彼がやはり初めて新日フィルを指揮しにやってきたという不思議な縁がありました。病氣のことを相談

したときはとても親身になってくれ、指揮者として活動したらどうか、と言ってくれたんです。こうして、キンポーさんからの手ほどきを受け、清水さんは指揮者として歩き始めることになりました。

「最初は上手くいかないことだらけでしたが、そのうち、表現の方法が違うだけで、やろうとしている音楽、表現したい音楽は自分の中では変わっていないということに気づきました。今でも、指揮をしているというよりは、指揮というフィールドで音楽を表現しているという感覚です」

子どもから力を引き出す魔法 その秘密は人生の中にあつた

清水さんが「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」で指

指揮というフィールドで
音楽を表現しています

DAIKI SHIMIZU



2019.3.21 「ジュニアが輝く!」音楽の森コンサート2019
右/福井ジュニア弦楽アンサンブル「ブルジョア(つばみ)コース」の演奏。先生のリードのもと、段々と子どもたちの緊張が解けて笑顔があふれ、合奏を存分に楽しんだ様子。コンサートのタイトル通り、子どもたちと音楽がまぶしく「輝く!」瞬間でした。
左/難曲、J.S.バッハ作曲「2つのヴァイオリンのための協奏曲」に取り組んだ「アール(後)コース」の先輩たち。渾身の指揮に導かれて堂々たる演奏ぶり。本番のステージを通して自信を身につけ、一段と成長できたコンサートでした。

頑張ったでいいで」臨んだ第57回日本音楽コンクールで優勝。その才能を開花させます。桐朋学園大学を首席で卒業し、ウィーン市立音楽院へ留学。帰国後は新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務めるなど、ヴァイオリニストとして華々しいキャリアを歩み続けていました。

「薬指を使えなくなったために局所性ジストニアという病気になるってしまい、35歳で演奏活動は諦めざるを得なくなりました。子どもの頃からヴァイオリ

ニストとして生きることしか考えてこなかったんで、これで人生終わったな、と想いました」

清水さん、実は取材で怪我の話をしたのが初めてだったそうです。ひとつひとつ、言葉をかみしめるように語る姿からは、当時の無念さが伝わってくるようです。

「1年先まで仕事が入っていましたが、すべてキャンセルしました。音楽の世界から完全に身を引くつもりでした」

導を受け持つようになってから、受講生たちがとても明るくなったといわれています。子どもから音楽の力を引き出すコツのようなものはあるのでしょうか。

「自分の経験を基にしているところはありますね。子どもの頃、一生懸命練習していったのに先生からできてない」と厳しく指導されるのがとてもイヤだったんです。だから僕は、怒らない。表面に現れていなくても、音楽に一生懸命取り組んでいるかどうかは演奏を聴けばわかります。その子がやろうとしていることを見抜いて、その方向性を大事にしつつ、もう少しこうしてごらんとアドバイスをする。結果としてやりたいことができる。結果としてやりたいことができればとても気持ちがいい。その経験を積み重ねていくことが大事なんです」

怒られて萎縮してしまつては、子どもの「音楽をやりたい」という想いを引き出すことはできません。できていないではなく、やろうとしているかどうかを見抜き、そこを伸ばしていくのが清水さんの指導法。だから子どもたちは喜んで演奏に取り組んでいくのではないのでしょうか。

最後に、清水さんに、ヴァイオリンを習っている子どもとその親御さんへのアドバイスを伺いました。

2020.3/28(土) 協賛: 福井ケーブルテレビ株式会社
さかいケーブルテレビ株式会社
ジュニアが輝く! “音楽の森” コンサート2020
●小ホール/開場 14:15 開演 15:00
●全席自由: 500円 3歳~高校生・車いす席: 100円
●発売日/ 1/21 1/22 1/23 1/25 1/26
指揮: 清水醍輝
2019年度 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー受講生
※詳細はP.9へ

「ヴァイオリンは習得するのにとても時間がかかる楽器です。それでも毎日ちゃんと弾いていけば、少しずつですが上達していきます。我慢と根気が必要だということは覚えておいてください。そして親御さんは、お子さんが練習する時には、変なクセがつかないように、きちんと側について見てあげてください」

ヴァイオリンから指揮者へ。表現方法は変われど、清水さんが音楽を愛し、音楽に愛されている存在であることに変わりはありません。これからの未来を切り拓いていってほしいことを



指揮：山田和樹

「ハモニーホールふくい」初登場の読売日本交響楽団と共にやって来るのは、ヴァイオリンの奇才と呼ばれるネマニャ・ラドゥロヴィチ。日本公演のチケットはいつも売り切れしてしまうという人気演奏者です。1985年、セルビア（旧ユーゴスラビア）生まれ。民族紛争の真只中で少年時代を



ヴァイオリン：ネマニャ・ラドゥロヴィチ

過ごした彼にとって、音楽は「生きていく力」だったといえます。だからネマニャのヴァイオリンには、常に音楽への喜びが溢れています。ロングヘアを振り乱して演奏する独特のスタイルも、音楽に全身全霊を傾けていることの証でしょう。そんなネマニャが今回披露するのは、アルメニア出身の作曲家ハチャトゥリアンのヴァイオリン協奏曲。息もつかせないリズムで疾走するネマニャの



管弦楽：読売日本交響楽団

ヴァイオリンの奇才 福井に降臨!

2020.2/5(水)

主催：(公財)日本交響楽振興財団 FBC

山田和樹指揮
読売日本交響楽団
ヴァイオリン：ネマニャ・ラドゥロヴィチ

●大ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●18:30~ 出演者によるプレイベント実施
●S席:7,000円 A席:5,500円 B席:5,000円
バックシート:4,000円 車いす席:5,500円
小~大学生:半額

発売中

指揮：山田和樹
ヴァイオリン：ネマニャ・ラドゥロヴィチ
管弦楽：読売日本交響楽団
マーラー：「花の章」、交響曲 第1番「巨人」
ハチャトゥリアン：ヴァイオリン協奏曲

この演奏会は、読者の補助を受けて開催します。

超絶技巧に、山田和樹と読響がどんな風に絡んでいくのか、想像しただけでドキドキが止まりません。指揮の山田和樹も、21世紀のヤマカズとの異名をとる実力派の指揮者。2014年にスイス・ロマン管を率いて以来の来福です。マーラーは得意のレパートリー。交響曲第1番「巨人」に加え、元々「巨人」の第2楽章だった「花の章」を独立して演奏するなど、いかにもヤマカズらしい考え抜かれたプログラムで、マーラーの音楽の真髄を聴かせてくれるに違いありません。

ネマニャ・ラドゥロヴィチ インタビュー

—日本ではネマニャさんは若い世代に圧倒的な支持を得ていますが、ご自身で「若い聴衆を育てる」という意識はありますか。

大切なのは、クラシック音楽を他のジャンルの音楽と同じように紹介し続け、まず聴きに来てもらうことだと想っています。もしかしたら多くの若者たちにとって、クラシック音楽は非常にシリアスで、ハードルが高いもの、というイメージがあるかも知れません。ですから、別ジャンルの音楽をプログラムに取り入れることもしますし、現代ではヴィジュアル的な要素も重要になっていくから、どう見せるか、といったことにも着目すべきなのではないかと考えています。

—ネマニャさんの卓越したテクニックは、どのようにして身につけられたのでしょうか。

自分では、卓越したテクニックを持っているとは思わないです！

とにかく練習はしましたし、素晴らしい先生方から指導を受けることができました。また、自分自身で、どうしても良いサウンドを創り出せるのかを考えました。

演奏する際、まずは音楽的なアプローチを考えます。テクニックはそれを生かすために必要なものだと思います。

—そのテクニックが十分に活かされると想像される今回のハチャトゥリアン「ヴァイオリン協奏曲」について、どんな作品だとお考えでしょうか。

まず、この作品は私が最も好きなヴァイオリン協奏曲のひとつです！

ハチャトゥリアンは、様々な異なる文化を見事に組み合わせることが出来た作曲家でした。ヴァイオリン協奏曲にもその手腕が生かされていて、旧ソビエト的なリズム構造を持つ一方、アルメニア民族音楽の雰囲気にもあふれています。

2020.3/6(金)

協賛：福井新聞社 福井銀行

ジャンドレア・ノセダ指揮
ワシントン・ナショナル交響楽団
ヴァイオリン：諏訪内晶子

●大ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●S席:15,000円 A席:12,000円 B席:10,000円
バックシート:8,000円 車いす席:12,000円
小~大学生:半額 協2割引

●発売日/協12/16 友12/18 協友ネ12/19
12/21 12/22

※ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー対象公演(詳細はP.11へ)

指揮：ジャンドレア・ノセダ
ヴァイオリン：諏訪内晶子
管弦楽：ワシントン・ナショナル交響楽団
バーバー：管弦楽のためのエッセイ 第1番
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲
ドヴォルザーク：交響曲 第9番「新世界から」
(共催：福井テレビ)



指揮：ジャンドレア・ノセダ

ワシントン・ナショナル交響楽団は1931年に創立。大統領就任式や独立記念式典などで演奏するアメリカの国民的なオーケストラです。2017年に音楽監督に就任したジャンドレア・ノセダは、トリノ国立歌劇場やニューヨークのメトロポリタン歌劇場、ザルツブルク音楽祭などでの



ヴァイオリン：諏訪内晶子

活躍によって、同世代の中では抜きん出た才能を示している指揮者のひとり。ノセダの就任は大成功だったようで、ワシントン・ナショナル響に、今、世界が熱いまなざしを注いでいます。そんなコンビが初めて福井にやって来ます。ドヴォルザークの「新世界から」とバーバー作品を並べたプログラムのテーマは、ずばり「アメリカ」。これが就任後初の大規模な海外ツアーとなるノセダとオーケストラ、両者の意気込みが伝わってくる選曲です。



管弦楽：ワシントン・ナショナル交響楽団

ソリストは、1990年チャイコフスキー国際コンクール史上最年少優勝の経歴を持つヴァイオリニスト諏訪内晶子。同コンクールで満場の喝采を受けたチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲が「ハモニーホールふくい」でついに聴けるのです。パリを拠点に世界中で活躍する諏訪内と、ノセダ&ワシントン・ナショナル響の共演は、まさに新しい時代ならではのインターナショナルな響きを届けてくれるに違いありません。

諏訪内晶子 インタビュー

—マエストロ・ノセダとは15年来のお付き合いだそうですね。これまでも様々なプログラムで一緒に演奏してきましたが、昨年ノセダ氏とイスラエル・フィルとチャイコフスキーを共演する機会があり、お互いに確かな手応えを感じ、チャイコフスキーに決まりました。ノセダ氏は非常に情熱的な人ではありませんが、熱いだけではなく繊細でも繊密な方です。再共演が今からとても楽しみです。

—1990年にチャイコフスキー国際コンクールで史上最年少優勝された翌年にニューヨークに留学されています。活動休止に至った想いは、プロフェッサー・芸術監督を務められている「国際音楽祭NIPPON」についても教えてください。

当時のソビエト連邦共和国で開催されたコンクールで優勝した時、私はまだ18歳になったばかりでした。折角貴重な機会をいただいたので、長く演奏活動を行いたいと思い、直ぐに演奏活動に入るよりも自分には今やらなければいけないことが沢山あると感じ、留学を選

びました。結果的に、その後ジュリアード音楽院本科・修士課程、また提携プログラムを通じてコロンビア大学、そしてベルリン芸術大学で計9年間学びました。

コンクール受賞後、国内外で様々な経験を積むことに恵まれてきましたが、日本人としてこうした機会をいただき、長く活動していることへの恩返しをしたい、と40歳の時に始めたのがこの音楽祭です。音楽祭では、ソリストとして依頼を受ける活動だけではなく、総合的な力が求められます。時には他の芸術とも融合して幅広い分野のプログラムを構成し、若い世代への教育を目的としたマスタークラス、また東日本大震災応援コンサートなど音楽祭の内容は多岐にわたっています。音楽は、演奏をしている私たちにしても、言葉・国境・時間を越えて強いエネルギーを感じる事が出来る芸術です。その素晴らしいさを、信頼できる音楽仲間と共に、届けたく思っています。こうした企画を続けさせていただいていることに、感謝しています。



平成30年度 福井県新人演奏会から

明日のスター誕生
感動の瞬間を目撃する

「福井県新人演奏会」は、満18歳から30歳までを対象とした公開オーディションの合格者による演奏会です。ここから果立ち、越のルビーアーティストをはじめ、それぞれの形で活躍する演奏家を生み出しています。

公開オーディションは演奏会に先立つ2月16日に開催。今年も、ピアノ、器楽・作曲、声楽の各部門で若き才能が真剣勝負を繰り返します。オーディションは一般にも無料公開されていますので、オーディションから演奏会まで通して見てはいかがでしょう。明日のスター誕生の瞬間をその目で見届けてください。

また、「若い芽コンサート」と「越のルビーアーティストバンク」の公開オーディションも同日開催します。

2020.3/22(日)

協賛: (公財) げんてんふれあい福井財団

令和元年度
福井県新人演奏会



- 小ホール
- 開場 / 13:15 開演 / 14:00
- 全席自由:500円 [学生・車いす席割引なし]
- 発売日 / 協 1/21 友 1/22 協友 1/23
1/25 友 1/26

オーディション合格者
(ピアノ、器楽・作曲、声楽の各部門)

「アンサンブル・ノマド」メンバー



ヴァイオリン: 花田和加子 チェロ: 松本卓也 パーカッション: 宮本典子



フルート: 木ノ脇道元 クラリネット: 菊池秀夫 トロンボーン: 今込 治

2月16日(日)開催 エキシビションも楽しもう!

オーディションのもうひとつのお楽しみ。それは審査待ちの時間を利用して実施されるエキシビションです。前回に引き続き、今年も器楽・作曲部門の審査員を務めるのは「アンサンブル・ノマド」のメンバー。審査に加わらないメンバーによって、約40分のミニ・コンサートが行われます。

「アンサンブル・ノマド」は、「ノマド(遊牧民)」の名前にふさわしく時代もジャンルも超えた幅広い作品をレパートリーとし、斬新なアイデアやテーマに基づいて演奏する実力派の音楽集団。「ハートホールふくい」には2018年2月に初登場しています。「ノマド」の演奏が無料で楽しめる、実に贅沢な

エキシビションをお楽しみください。

公開オーディション参加者募集 3つの特色あるオーディションを同日開催します

令和元年度 福井県新人演奏会 出演者オーディション
2020年3月22日(福井県新人演奏会)の出演者を選考(対象:2020年4月2日時点の満年齢が18歳~30歳)

若い芽コンサート2020 出演者オーディション
2020年8月12日「若い芽コンサート2020」の出演者を選考(対象:2020年4月時点で中学生~高校生)

越のルビーアーティストバンク 登録オーディション
福井県文化振興事業団が主宰する「越のルビーアーティストバンク」への登録を認定(対象:2020年4月1日時点で満20歳以上)

【日時・会場】2020年2月16日(日) ハートホールふくい 小ホール
【審査員】◆ピアノ部門: 岡本愛子、岸澤佳司 ◆声楽部門: 佐橋美起、末吉利行 ◆器楽・作曲部門: 「アンサンブル・ノマド」から3名
【申込締切】2020年1月15日(水) 必着 ※募集要項・申込書は、「ハートホールふくい」のホームページからダウンロードができます。



2018.3.3 川西みづなホールでの公演の様子

多彩な打楽器が活躍
バルトックの室内楽曲

世界で活躍するトップ・ジャズ・ピアニスト小曾根真と、日本を代表する正統派ピアニスト児玉桃。2人が今回披露するのは、ハンガリーの作曲家バルトックが1937年に書いた2台のピアノと打楽器のための「ソナタ」です。ジャンルとしては室内楽に分類されるこの曲の特徴は、何となくもたくさん打楽器が登場すること。打楽器奏者は2人で、それぞれ「ティンパニ、シロフォン(木琴)、響き線ありと無し2種類のスネアドラム」と「合わせ式と吊り下げ式のシンバル、バスターム、トライア

2020.2/21(金)

協賛: 江守商事株式会社

小曾根 真&児玉 桃
Special Night

- 小ホール
- 開場 / 18:15 開演 / 19:00
- 全席指定:5,000円 車いす席:4,000円
小~大学生:半額
- 発売中

出 指揮: 小曾根 真、児玉 桃
打楽器: 西岡まり子、大場章裕
曲 児玉 桃 ソロ・プログラム
ショパン: 4つのマズルカ op.24、幻想即興曲
スケルツォ第2番
小曾根 真 ソロ・プログラム(曲目未定)
バルトック: 2台のピアノと打楽器のためのソナタ

シングル、「銅鑼」を演奏します。ピアノと共に舞台上で繰り広げられる様々な演奏スタイルを見ていただけでも楽しい作品です。

もちろん、音楽も実にユニーク。複雑なリズムに乗って不思議なハーモニーが展開していくのを聴いているうちに、いつしかバルトック独特の音響世界の虜になってしまうのではないのでしょうか。

今回共演する打楽器の西岡まり子は、現代音楽のジャンルで数多くの世界初演などを手がけるほか、国内外の音楽祭や現代音楽アンサンブルへの出演も多いトップ・アーティスト。もうひとりの打楽器奏者・大場章裕は、数々のコンクールで優勝した後、現在はクラシック音楽のみならずミュージカル、映画やTVなど多彩なジャンルで活躍しています。共に、小曾根、児玉とこのバルトック作品での共演経験があり、4人の息はピッタリ。実演に接する機会がそう多くない作品だけに、名手4人が繰り出す一瞬一瞬が、貴重な体験となることでしょう。



指揮: ヴィニシウス・カタール ソプラノ: ジェニファー・ラリー バリトン: ヴォルフガング・シュヴァイガー



管弦楽: ウィーン・シェーンブルン宮殿オーケストラ

令和最初のお正月
着物でワルツはいかが

ウィーンっ子たちにとって何より楽しい新年の行事、それがニューイヤーコンサート。ドレスやタキシードで着飾って、「ワルツ王」ヨハン・シュトラウスのナンバリーに酔いしれます。ニューイヤーコンサートは日本でもすっかり定番となりました。「ハートホールふくい」のニューイヤーコンサートにもお着物の方もおいでになります。今度はあなたの番です?! ウィンナ・ワルツの調べと日本のお正月がマッチした華麗な空間を、存分にお楽しみください。

今年にはウィーン・シェーンブルン宮殿オーケストラが登場。ソプラノとバリトンも交えて素敵なウィーンの香りをお届け。例年通り、ステージに飾られたお花を抽選でお客様にプレゼントしますので、こちらもご期待ください。

2020.1/13(月・祝)

協賛: FBC

ニューイヤーコンサート2020
ウィーン・シェーンブルン宮殿
オーケストラ

- 大ホール
- 開場 / 14:15 開演 / 15:00
- S席:6,000円 A席:5,000円
B席:4,000円 車いす席:5,000円
小~大学生:半額 協友 2割引
- 発売中

出 指揮: ヴィニシウス・カタール
ソプラノ: ジェニファー・ラリー
バリトン: ヴォルフガング・シュヴァイガー
管弦楽: ウィーン・シェーンブルン宮殿オーケストラ
曲 ヨハン・シュトラウスⅡ
ワルツ「美しく青きドナウ」
喜歌劇「こうもり」序曲 ほか

ハーモニーホールふくい コンサート情報 2020.1.2.3

※ 部は、当ホールの自主公演でP.3~P.9に見どころなどが紹介されています。(2/16, 3/22, 3/28の公演を除き、小学生から大学生まで半額) ※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。 ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

7 令和元年度 福井大学音楽教育専攻 卒業記念演奏会 (土) ●小ホール ●18:30開演 ●無料 (関係者のみ) 株式会社 トゥーアーティーツー ☎090-9765-4182

14 BRUSH UP ダンス発表会 2020 (土) ●大ホール ●18:00開演 ●無料(関係者のみ) 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-57-1212

15 第10回 まなびサイト キッズダンス発表会 (日) ●大ホール ●10:00開演 / 15:00開演 ●無料(関係者のみ) 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-57-1212

第8回 NPO法人 ふくい子どものための音楽教室 演奏コース発表会 ●大ホール ●9:45開演 ●無料(関係者のみ) NPO法人 ふくい子どものための音楽教室 ☎0776-97-6833

20 第43回 全日本アンサンブルコンテスト (金・祝) ●大ホール ●9:30開演 ●入場料2,000円(前売券) 福井県立第一中学校 宮本 ☎0778-23-1411

22 FBCテレビ開局60周年記念 清塚信也 47都道府県ツアー2020 「名曲宅配信」 ~ピアノが奏でる特別な時間~ ●大ホール ●13:30開演 ●全席指定6,000円 福井県立第一中学校 宮本 ☎025-246-3939

令和元年度 福井県新人演奏会 ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由500円 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-38-8282

28 ヤマハ音楽教室 発表会 (土) ●大ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ☎0776-52-3060

ジュニアが輝く! "音楽の森"コンサート2020 ●小ホール ●15:00開演 ●全席自由500円 3歳~高校生・車いす席100円 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-38-8282

29 ヤマハ音楽教室 発表会 (日) ●大ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ☎0776-52-3060

バロック協奏曲への誘い ●小ホール ●19:00開演 ●全席自由 一般1,000円 学生500円 福井県立第一中学校 中林 ☎0776-27-0559

16 ふくい県民総合文化祭 第14回 福井県合唱ふれあいフェスティバル ●大ホール ●13:00開演 ●全席自由1,000円 福井県合唱連盟 北越 ☎090-8262-9701

[令和元年度福井県新人演奏会] [若い芽コンサート2020] [越のルビーアーティストバンク] 公開オーディション&エキシビジョンステージ ●小ホール ●10:00開演予定 ●無料(整理券不要) 福井県文化振興事業団 ☎0776-38-8288

21 小曾根 真 & 児玉 桃 Special Night (金) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定5,000円 車いす席4,000円 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-38-8282

令和元年度 認定こども園 梅園幼稚園 生活発表会 ●小ホール ●11:00開演 / 14:30開演 ●無料(関係者のみ) 認定こども園 梅園幼稚園 ☎0776-38-5811

22 令和元年度 認定こども園 梅園幼稚園 生活発表会 ●小ホール ●11:00開演 / 14:30開演 ●無料(関係者のみ) 認定こども園 梅園幼稚園 ☎0776-38-5811

23 杉谷恵子先生 追悼コンサート Vol.1 (日・祝) ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由1,000円 杉谷恵子先生追悼コンサート実行委員会 山崎 ☎090-1799-1138

24 大人のピアノ発表会 (月・休) ●小ホール ●13:30開演 ●無料(関係者のみ) ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ☎0776-52-3060

29 第19回 ピアノ・フルート発表会 (土) ●小ホール ●10:30開演 ●無料(関係者のみ) 大橋 ☎0778-62-1587

3月 1 第26回 ビティナ・ピアノコンペティション 入賞者コンサート (日) ●大ホール ●13:00開演 ●全席自由800円 車いす席5,500円 ビティナ福井支部 徳岡 ☎0776-24-1773

フリージアコンサート ●小ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) フリージア 吉田 ☎090-1634-4301

6 ジョナンドレア・ソサ指揮 ワシントン・ナショナル交響楽団 ヴァイオリン・諏訪内晶子 (金) ●大ホール ●19:00開演 ●S席15,000円 A席12,000円 B席10,000円 バックシート8,000円 車いす席12,000円 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-38-8282

26 第53回 福井県 吹奏楽アンサンブルコンテスト (日) ●大ホール ●10:00開演 ●全席自由1,000円 福井県立第一中学校 宮本 ☎0778-23-1411

福井チェロアンサンブル 第5回 定期演奏会 ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由1,000円 福井チェロアンサンブル 事務局 ☎080-4252-4182

2020 カワイうたのコンクール 2020 カワイピアノコンクール ●小ホール ●10:20開演 ●無料(関係者のみ) カワイ楽器製作所 福井店 ☎0776-23-6327

1 ぐるーぶドルチェ ピアノ発表会 (土) ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ぐるーぶドルチェ 大久保 ☎090-1390-0401

2 ふくい県民総合文化祭 冬のマーチング・パト ンふれあいフェスティバル ビートセッション2020 ●大ホール ●13:00開演 ●全席自由500円 福井県パト協会事務局 高野 ☎090-8061-0264

加藤智美ピアノ教室 発表会 ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) 加藤智美ピアノ教室 ☎090-8061-0264

5 山田和樹指揮 読売日本交響楽団 ヴァイオリン・ネマニヤ・ラドウロヴィチ (水) ●大ホール ●19:00開演 ●S席7,000円 A席5,500円 B席5,000円 バックシート4,000円 車いす席5,500円 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-38-8282

9 第43回 北陸アンサンブルコンテスト (日) ●大ホール ●9:00開演 ●全席自由 前売券1,000円 当日券1,300円 北陸高等学校 明石 ☎0776-23-0321

15 第8回 福井県吹奏楽ソロコンテスト (土) ●小ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) 福井県立立川高等学校 栗田 ☎0778-51-0001

1月 11 第33回 福井地区 吹奏楽アンサンブルコンテスト (土) ●大ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) 福井市美山中学校 藤下 ☎0776-90-3020

2020 カワイうたのコンクール 2020 カワイピアノコンクール ●小ホール ●10:20開演 ●無料(関係者のみ) カワイ楽器製作所 福井店 ☎0776-23-6327

12 第33回 福井地区 吹奏楽アンサンブルコンテスト (日) ●大ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) 福井市美山中学校 藤下 ☎0776-90-3020

2020 カワイこどもコンクール ●小ホール ●10:20開演 ●無料(関係者のみ) カワイ楽器製作所 福井店 ☎0776-23-6327

13 ニューイヤーコンサート2020 ウィーン・シェーンブルン宮殿 オーケストラ (月・祝) ●大ホール ●15:00開演 ●S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 車いす席5,000円 株式会社 トゥーアーティーツー ☎0776-38-8282

18 ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ピアノフェスティバル (土) ●小ホール ●10:30開演 ●無料(関係者のみ) ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ☎0776-52-3060

19 ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ピアノフェスティバル (日) ●小ホール ●12:00開演 ●無料(関係者のみ) ミュージック・パートナーズ・クラブ福井 ☎0776-52-3060

25 第53回 福井県 吹奏楽アンサンブルコンテスト (土) ●大ホール ●12:30開演 ●全席自由1,000円 福井県立第一中学校 宮本 ☎0778-23-1411



指揮:清水麗輝 2019年度 福井ジュニア吹奏楽アンサンブル・セミナー受講生

「ハーモニーホールふくい」では県内の吹奏楽を習う子どもたちにアンサンブルの楽しさを知ってもらおうと、2006年から毎年「福井ジュニア吹奏楽アンサンブル・セミナー」を開催しています。「ジュニアが輝く!音楽の森コンサート」は、1年間の成果を発表する集大成の場。昨年に続き、今年も清水麗輝さんの指揮で、ヘンデルの「合奏協奏曲」やチャイコフスキー「弦楽セレナーデ」を披露する予定。1年を通してアンサンブルに磨きをかけた子どもたちの演奏をぜひ応援してください。

福井のジュニアが奏でるアンサンブルの響き 「ハーモニーホールふくい」では県内の吹奏楽を習う子どもたちにアンサンブルの楽しさを知ってもらおうと、2006年から毎年「福井ジュニア吹奏楽アンサンブル・セミナー」を開催しています。「ジュニアが輝く!音楽の森コンサート」は、1年間の成果を発表する集大成の場。昨年に続き、今年も清水麗輝さんの指揮で、ヘンデルの「合奏協奏曲」やチャイコフスキー「弦楽セレナーデ」を披露する予定。1年を通してアンサンブルに磨きをかけた子どもたちの演奏をぜひ応援してください。



2019.9.27 「イ・ムジチ合奏団による特別クリニック」(会場/小ホール) チェンバロ、コントラバス奏者を含むイ・ムジチ合奏団来福メンバー全員が子どもたちの演奏に加わってくれました。同団が最も得意とするバロックのレパートリーを演奏しながら丁寧に指導。子どもたちは翌日のイ・ムジチ合奏団公演も堪能し、伝統ある楽団との音楽を通じた交流と学びの時間を楽しむことができました。

イ・ムジチ合奏団による特別クリニックレポート 2019年9月、「ハーモニーホールふくい」に10年ぶりに登場したバロック音楽ブームの先駆者イ・ムジチ合奏団が、福井ジュニア吹奏楽アンサンブル・セミナー受講生のために特別クリニックを行いました。子どもたちにとっては、音楽の森コンサート2020に向けて練習を重ねているヘンデル作品の直接指導が受けられ、憧れの演奏家たちと一夜限りの贅沢な合同演奏ができるという、まさに「夢のようなレッスン」が実現しました。 子どもたちだけの演奏が終わると、イ・ムジチ合奏団メンバーは、真剣に合奏に取り組み子どもたちの姿勢と意欲を高く評価。その後は一緒に演奏しながら、音の抑揚(フレイジング)に注意しながら弾くことや、メロディやリズムなどの役割をしっかりと意識してアンサンブルすることなど、演奏向上のための的確なアドバイスを、最高の模範演奏とともに伝えてくれました。子どもたちは、音楽が生きてきた感じがし、音響が感じながら繰り返し演奏、弓を持つ位置や使う分量など、隣に座った先生方に積極的に質問を投げかける場面も。名門楽団と福井の子どもの交流のひとときでした。

Interview

ア
ー
ト
な
人
々

西山佳邨 書家 福井市

自分に向き合った禅寺の1年間 書を通してその答えを表現したい

西山佳邨プロフィール

1973年清水町(現福井市)生まれ。6歳から書始める。短大のデザイン科卒業後、書とイラストを中心に制作活動を開始。主宰する「大人の書道教室」には120人余りの生徒がいる。2017年に山梨県の臨済宗恵林寺で1年間禅の世界を体験した後、京都に移す。9月には、銀座の完屋画廊で個展を開催。NHKのテレビ番組の題字なども手掛ける



祖父が書の師範ということもあり始めた書道は、特技として一旦は終えたつもりだったという西山さん。イラストレーターとして仕事をしながら「書でも表現してみよう」と言われ、30代半ばから再び筆を持つようになり、「絵を仕事にしたい」と思っていたのに、どんどん書の世界に引き込まれて活動の重点が書に移っていききました。そして43歳の時、一大決心をして山梨の禅寺で働きながら書に向かう生活を選びます。

道教室」が、入会の順番待ちが出るほどの人気ぶり。仕事も増え順調な中で突然の決断に、周囲は驚きました。そうして入った寺での生活は想像以上に厳しく、生きることにきつかけになったと言います。「朝4時半に起きて、掃除をし、お勤めを上げ、御朱印を書き、夜は臨書をする毎日。ふすま1枚を隔てた外は竹やぶという部屋で、自然の厳しさも感じながら過ごさ中、今までの私は何と恵まれていたんだろうと思っていましたね。同時に、自分を良く見せたいという思いにとらわれていたことに気づき、愕然としたと言います。

そんな1年間を経て、書家として生きる覚悟を決めた西山さん。奈良・春日大社の岡本彰夫前権宮司から佳邨の雅号を受け、平成30年春から京都に移り住み、何もない状態から創作活動を開始しました。今年9月に銀座・兜

屋画廊で開催した個展では、心を無にして目の前にある一瞬を切り取った19点を展示。作品は目の肥えた都会の人々からも、高い評価を得ました。「すべて支えていただいた皆さまのおかげです」と西山さん。福井で生徒さんに恵まれたのも、山梨や京都のお話をいただいたのも、そして今回の個展も、すべて周りの人が運んでくれたご縁でした。

2017年のNHKスペシャル「人体」に続き、この秋からは同シリーズ「食の起源」の番組タイトルも手掛けています。現在は福井と京都で月1回の書道教室を開くほかは、こうした依頼や訪日外国人に書教えるなど単発の仕事のみ。「最初は生活への不安というより、仕事をしないことに罪悪感がありました。でも書くことを通して自分が見つけた答えを表現しようと決めました」。ゼロからの歩みはゆっくりと、しかし確実に前に進んでいます。

■教室情報
「大人の書道教室 セカンド」
原則、月末の日曜と月曜に開催
10:00~、14:00~、18:30
(月曜は19:00)~の各3回
1回3,500円
申込はFacebook「西山有紀」
または
kason.nishiyama@gmail.com



今年8月から9月にかけて開催された、立川談春の35周年記念公演「玉燗 tamayura」のタイトルを担当



「此処—なんでもある なんでもない」のタイトルで開催した銀座・完屋画廊での個展。多くの人が訪れた



福井市内で毎月2日間開催している書道教室は「みんなの思いを吐き出せる場所になれば」という思いから

「トリオAXIS」公開リハーサルのご案内

新星弦楽三重奏団「トリオAXIS」が、12月13日「ハーモニーホールふくい」でのデビューリサイタルのための「初」リハーサルを公開します。日本が誇るコンサートマスターのひとり、来春アルゲリッチとの共演が決まっているヴァイオリンの佐久間聡一、11月に「天皇陛下御即位奉祝曲」オーケストラの首席奏者に抜擢されたヴィオラの生野正樹とチェロ奥泉貴圭の3人が、どのような音楽づくりを繰り広げるのか、間近に目撃しませんか。



トリオAXIS

公演名 / 〜ルビーカフェスペシャル ver.〜「トリオAXIS 始動のとき」
日時 / 2019年12月8日(日) 13:45~15:15
会場 / 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」練習室1
出演者 / トリオAXIS(佐久間聡一(ヴァイオリン)、生野正樹(ヴィオラ)、奥泉貴圭(チェロ))
入場料金 / 無料 ※要整理券(定員100人) [整理券配布場所は「ハーモニーホールふくい」チケットセンター(9:00~19:00)]

「トリオAXIS」のリサイタル公演は12/13(金)夜開催!

公演名 / トリオAXIS デビューリサイタル ピアノ:今川裕代
日時 / 2019年12月13日(金) 19:00開演
会場 / 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」小ホール
出演者 / トリオAXIS(佐久間聡一(ヴァイオリン)、生野正樹(ヴィオラ)、奥泉貴圭(チェロ))、今川裕代(ピアノ)
曲目 / ドホナーニ:弦楽三重奏のためのセレナード、笠松泰洋:弦楽トリオのための「南の夢」(新作初演)
プログラム:ピアノ四重奏曲第1番 ほか
入場料金 / 全席指定3,000円、車いす席2,400円 ※大学生まで半額



ピアノ:今川裕代

第3回 ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー 2019-2020

県内企業の職員・社員を対象に、クラシック音楽講座と世界一流のオーケストラ公演を組み合わせる企画として、2018年度から実施しています。「クラシック音楽に関する知識・教養」を身につけ、明日のビジネスに活かせよう!

日時 / 2020年3月6日(金)
①18:00~ クラシック音楽講座
講師:井内美香(イタリア語通訳/音楽ライター)
②19:00~ コンサート鑑賞
「ジャンドレア・ノセダ指揮 ワシントン・ナショナル交響楽団 ヴァイオリン:諏訪内晶子」
会場 / 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」
対象 / 県内企業職員・社員
研修料金 / 7,500円



お問い合わせ (公財)福井県文化振興事業団 事業部 事業課 TEL.0776-38-8289(9:00~19:00)

打Empathy vol.10 ~リターンズ~ 2019年10月6日(日)開催

カーテン
コール



辻原 正樹さん
輝美さん(福井市)

最前列のど真ん中で楽しみました。毎回趣向を凝らしたアレンジで楽しませてくれるPulse Duの2人。今回も元気づけられました。音楽はまさに点演です!

左から/水上 萌野さん
智江さん(福井市)

タップダンスを生で観るのは初めて。2人の華麗な足さばきと勢いに圧倒されました。マリンバと打楽器の演奏は、和音の響きがとてもきれいで感動しました。

●様々なジャンルの曲を叩いてくださったので、まったく飽きずに楽しめました。(10代/女性)
●多彩なアレンジで、タップとの共演もすばらしかったです!!! (40代/男性)
●感動して泣いてしまいました。すごく素敵なステージでした。(30代/女性)
●内容、演出ともに、とても見ごたえ、聴きごたえがあり、すばらしかったです。(40代/女性)



打楽器やマリンバだけでなく、ピアノやタップダンスとのコラボレーションステージも充実しており、世代を問わず目でも耳でも大いに楽しめる公演でした。

能面 池田町



「品格のある美しい面を意欲している」と桑田さん。ひと削りごとに面の表情が浮かび上がってくる

わずかな角度と動きで
さまざまな表情を醸す面の奥深さ

能面は室町時代に確立し、福井県発祥の「越前目家（旧・武生市）」「大野目家（大野市）」からは、多くの著名な面打師が輩出されました。池田町内にも古面や能衣装が残り、鶴甘神社では国指定重要無形民俗文化財「水海

桑田能守さんは、「優れた面はさまざまな表情を内包している」と言います。能面は「中間表現」と呼ばれるように喜怒哀楽を形容しがたい表情が多く、能楽師はこれをつけてわずかな動きで細やかな感情



能面美術館には、古面などのほか、能面公募展時には入賞作品も展示される。本年度の能面公募展の入賞作品の展示は、3月18日～5月10日



「現在も日々研鑽」と桑田さん。師である父親の能忍（のうにん）さんは能面美術館開設に伴い兵庫県から招かれ、現在も池田町で共に活動する



角材に鉛筆で下絵を描き、まずはのこぎりで四隅を切り落とす。この後は型紙で正面と側面からラインを確認しながら、面を削り出していく



胡粉で白く整えた後、顔料や墨を使って彩色。ブラシなども駆使して色を重ね、奥深い幽玄の世界を表現する

を表現します。

能面を作る過程は「打つ」と言い、ヒノキの角材から立体的な面を打ち出していきます。次に胡粉を膠液で溶いたものを塗って木地を白く整えた後、肌や目などの彩色をして仕上げます。

桑田さんは能面教室を開催し、初心者にも作る喜びと見る楽しさを伝えています。「能や能面は特別な感じがするが、面の表情は人の心を写し、物語は示唆に富んでいる。彫っている時間は無心になれる」と魅力を語ります。

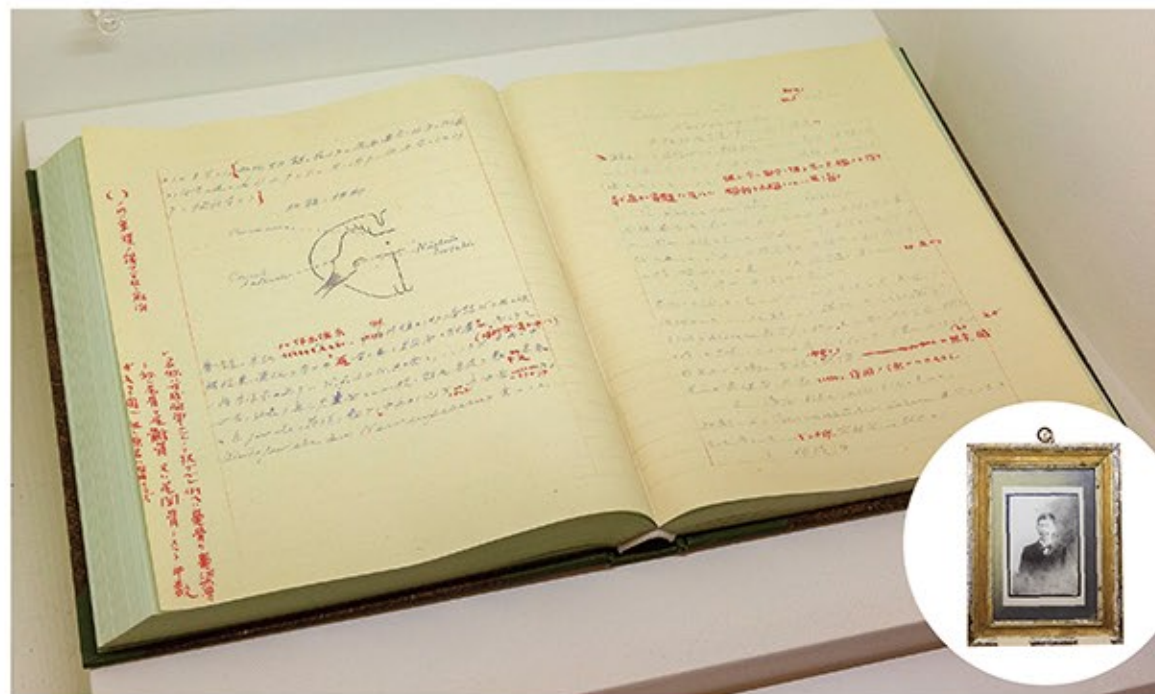


能楽の里 能面美術館
住所/池田町志津原17-2
電話/0778-44-7757
開館時間/10:00～16:00
(土日祝～17:00)
休館日/火曜(祝日の場合は翌日)
入館料/大人 300円
小中学生 200円

逸品拝見

藤野巖九郎記念館

あわら市



藤野巖九郎が添削した魯迅の医学ノート(医学書)。医学的なだけでなく、日本語の使い方で細かく朱筆が入れられている。右下は藤野が別れの際に魯迅に贈ったという写真(複製)。魯迅は部屋の壁に飾って、怠けなくなる時に眺めては自分を鼓舞していたという



診療に使用していたがばんと道具



昭和初期の暮らしそのままの、診療所兼邸宅。手前の部屋は患者の待合室。この右側が診察室になっている



記念館(左奥)は中国浙江省・紹興市との友好都市締結を記念して昭和58年に誕生。平成23年に現在の場所に移築された。右手は藤野夫妻が暮らした家(国の登録有形文化財)



診察室の棚には当時の薬瓶などが残されている

日本留学中の魯迅を支えた
藤野先生添削の医学ノート

あわら市生まれの医師・藤野巖九郎が仙台医学専門学校で教鞭を執っていた時、教え子のひとりに中国を代表する思想家・魯迅(当時の名は周樹人)がいました。当時は日清戦争で敗れた清国(中国)を軽視する風潮がある中、藤野は魯迅を愛情深く指導。提出された講義ノートに、朱筆で熱心に添削するやり取りが続いたといえます。

魯迅はその後文学へと転換

藤野巖九郎記念館には、魯迅とのゆかりの品のほか藤野の医師としてのあゆみや書簡などの資料、実際に使用した医療器具などを展示。藤野が暮らした家も移築され、当時の生活も垣間見ることができます。



住所/あわら市温泉1-203
(湯のまち広場内)
電話/0776-77-1030
開館時間/9:00～18:00
休館日/火曜、年末年始
入館料/200円
(高校生以下無料)

○県・市町立施設から情報提供のあった催し物、および当該団体名義後援の催し物を掲載しています。(19.12月～20.5月に関係予定分) ◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

1/31(金)～2/2(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
**令和元年度
福井県立丹南高等学校
総合学科卒業制作展**
●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

2/1(土)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●15:00～15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

2/1(土)
福井市立清水図書館 視聴覚室
こどもえいが会
●14:00～
●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

2/2(日)
福井市立みどり図書館 講座室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

2/2(日)
桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

2/7(金)～2/9(日)
福井工業大学 企画展示室、市民ギャラリー
**福井工業大学
デザイン学科卒業制作展**
●9:00～17:15
●無料
福井工業大学デザイン学科 ☎0776-29-2620

2/8(土)
福井県ふるさと文学館
**開館5周年記念企画
高校生文学演劇祭(仮)**
●13:30～16:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

2/8(土)
福井市立図書館
ストーリーテリングでハッピーバースデー
●11:00～11:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

2/8(土)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●15:00～15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

2/9(日)
福井市立みどり図書館 講座室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

2/9(日)
桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

1/5(日)
福井市愛宕坂茶道美術館
「大福茶ふるまい」
●10:00～
●無料(別途入館料)
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

1/9(木)
福井市立みどり図書館 講座室
**わらべうたと絵本を楽しむ
てんてんくらぶ**
●11:00～11:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

1/11(土)、1/18(土)、1/25(土)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●15:00～15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

1/11(土)
福井市立図書館
ストーリーテリングでハッピーバースデー
●11:00～11:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

1/11(土)
福井市立清水図書館 視聴覚室
こどもえいが会
●14:00～ ●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

1/18(土)
福井市立みどり図書館 講座室
ストーリーテリングでハッピーバースデー
●11:00～11:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

1/23(木)
福井市立みどり図書館 講座室
**わらべうたと絵本を楽しむ
てんてんくらぶ**
●11:00～11:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

1/25(土)～3/22(日)
福井県ふるさと文学館
冬季企画展 文学の食卓展
●9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

1/25(土)
福井市立図書館
**「福井市こどもの本大賞」
おすすめ本ブックトーク**
●10:30～11:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

1/26(日)
福井市立図書館
あそびとえほん
●15:00～15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

2/8(土)～3/8(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
あみきやら×文化遺産ジオラマ展
●9:00～17:00
●大人:100円、小人:50円
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

2/9(日)
一乗谷朝倉氏遺跡資料館
**ふるさとの日公開講座
「朝倉氏の物語と伝説」**
●14:00～15:30
●無料
一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

2/27(木)～5/26(火)
福井県立歴史博物館
写真展「福井に聖火がやってきた」(仮)
●9:00～17:00
●一般:100円、高校生以下・70歳以上の方:無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

3/15(日)
一乗谷朝倉氏遺跡資料館
講座「越前朝倉氏の子孫伝承」
●14:00～15:30
●無料
一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

3/15(日)
福井県立若狭歴史博物館
**わかば講座
「若狭地方における遺跡発掘調査の成果」**
●10:30～15:00
●無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0776-56-0525

3/20(金・祝)～5/6(水・休)
福井市立郷土歴史博物館企画展示室
**春季特別展
明智光秀と越前-鯉伏のとき-**
●9:00～19:00
●一般:700円、高校大学生:500円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

その他
and Others

12/20(金)～3/25(水)
福井県ふるさと文学館
**新春特別講座
「明智光秀と齋藤道三」**
●14:00～15:30
●無料
一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

12/20(金)～4/5(日)
福井県ふるさと文学館
特集展示 ようこそ文学館へ
●9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

1/5(日)、1/12(日)、1/26(日)
福井市立みどり図書館 講座室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

1/5(日)、1/12(日)
桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

開催中～3/3(火)
福井市横濱児童文学館
新・収蔵品展 2019「令和に伝わる横濱の書」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
福井市横濱児童文学館 ☎0776-35-1110

開催中～2/25(火)
福井県立歴史博物館
写真展「越前海岸の暮らし」(仮)
●9:00～17:00
●一般:100円、高校生以下・70歳以上の方:無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

開催中～3/22(日)
福井県立若狭歴史博物館
テーマ展「ちょっとむかしの暮らし」
●9:00～17:00(入館は16:30まで)
●常設展示料金/一般:310円
高校生以下・70歳以上:無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0776-56-0525

12/19(木)～4/21(火)
一乗谷朝倉氏遺跡資料館
**特別公開展
「越前朝倉物語
～一乗谷にまつわる物語と伝説～」**
●9:00～17:00
●100円、高校生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

12/27(金)～3/24(火)
敦賀市立博物館 3階展示室
刀剣資料公開展
●10:00～17:00
●一般:300円、団体(20名以上):250円
高校生以下:無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

1/3(金)～2/25(火)
福井県立歴史博物館
企画展「十二支の動物たち」
●9:00～17:00
●一般:100円、高校生以下・70歳以上の方:無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

1/19(日)
一乗谷朝倉氏遺跡資料館
**新春特別講座
「明智光秀と齋藤道三」**
●14:00～15:30
●無料
一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

1/22(水)～3/16(月)
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
**(企画展)
藤島神社のお引越し**
●9:00～17:00(3/1からは19:00閉館)
●220円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

1/29(水)
福井県生活学習館(ユニーアイふくい)多目的ホール
**福井ライフ・アカデミー
ふるさと未来講座「歴史」②
「明智光秀の越前時代を追う」**
●14:00～15:30
●無料
福井ライフ・アカデミー本部 ☎0776-41-4206

2/4(火)～3/16(月)
福井市立郷土歴史博物館蔵品ギャラリー
高札～掲げられた法令～
●9:00～17:00(3/1からは19:00閉館)
●220円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

3/30(月)
福井県民ホール
**第38回 福井商業高等学校吹奏楽部・管楽器
定期演奏会**
●18:30開演 ●無料
福井商業高等学校 吹奏楽部顧問 辻
☎0776-24-5180

演劇・演芸
Theatrical&Entertainment

2/11(火・祝)
越前市文化センター 小ホール
**第72回文化センター寄席
上落語会**
●14:00～
●全席自由席/一般:1,500円
越前市文化センター友の会:1,300円
大学生以下:500円
越前市文化センター ☎0778-23-5057

2/15(土)～2/16(日)
坂井市みくに市民センター内 みくに未来ホール
**市民劇団
井上ひさし作「11びきのネコ」**
●15日19:00開演/16日14:00開演
●全席自由/一般:500円
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

2/22(土)
ハートピア春江 ハートピアホール
2020 桂文珍独演会
●14:00開演
●全席指定/3,800円(当日500円増)
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

3/14(土)
敦賀市民文化センター 大ホール
**綾小路きみまろ
爆笑!!スーパーライブ2020in敦賀**
●14:00開演
●全席指定/5,800円(18歳未満入場不可)
敦賀市民文化センター ☎0770-25-5125

3/15(日)
越前市文化センター 大ホール
**宝くじふるさとワクワク劇場
第1部お笑いオンステージ・
第2部ほのぼの Comedy劇場**
●14:00～
●全席指定席/2,000円
越前市文化センター ☎0778-23-5057

3/22(日)
坂井市みくに市民センター内 みくに未来ホール
おもっし〜ザ・寄席 林家正蔵独演会
●11:00開演 ●全席指定/一般:3,000円
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

3/22(日)
越前市いまだて芸術館
桂 文枝 独演会
●14:00開演
●全席指定/前売り券 一般:4,000円
友の会:3,800円、当日券:4,500円
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

歴史
History

開催中～1/13(月・祝)
福井県立若狭歴史博物館
テーマ展「幕末のお役所づとめ」
●9:00～17:00(入館は16:30まで)
●常設展示料金/一般:310円
高校生以下・70歳以上:無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0776-56-0525

1/29(水)
福井市文化会館 ホール
夢スター歌謡祭
●18:00開演
●前売 PS席:6,800円、前売 SS席:5,800円
(いずれも税別)
観客グループ チケット問い合わせ
☎0570-064-724(10時～18時)

2/2(日)
敦賀市民文化センター 大ホール
**大阪交響楽団
0歳からの親子で楽しむ
オーケストラコンサート**
●14:00開演
●全席指定/一般:1,000円
中学生以下:一般チケット1枚につき3名まで無料
シニア割引:障がい者割引:500円
敦賀市民文化センター ☎0770-25-5125

2/16(日)
福井県民ホール
2020カワイ子どもおんがくかい
●14:00開演
●無料
狭河合楽器製作所 福井店
☎0776-23-6327

3/1(日)
パレア若狭音楽ホール
**福井の星☆
エトワール アーティスト コンサート**
●14:00開演
●一般:500円、高校生以下:100円
パレア若狭チケットカウンター
☎0776-62-2506

3/1(日)
越前市いまだて芸術館
**響け!鳴らせ!スーザのマーチ!
スーザを吹こう!Vol.6**
●14:00開演
●全席自由/前売り:500円(小学生以上)
当日券:600円
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

3/8(日)
ハートピア春江 ハートピアホール
**岩崎宏美コンサートツアー
～残したい花について～**
●16:30開演
●全席指定 6,000円
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

3/18(水)
ハートピア春江 ハートピアホール
**天童よしみコンサートツアー2020
Go Home**
●①13:30開演/②17:30開演
●全席指定:7,000円
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

3/20(金・祝)
福井県民ホール
2020カワイ受賞者コンサート
●14:00開演
●全席自由/1,000円
狭河合楽器製作所 福井店
☎0776-23-6327

3/29(日)
福井市文化会館 ホール
**シアター・ダンス・ラボ
15周年記念公演**
●14:00開演
●無料
シアター・ダンス・ラボ ロビンソン千佳子
☎080-5855-6636

工芸・写真
Craft&Photograph

開催中～2/26(水)
福井市愛宕坂茶道美術館
企画展「冬の訪れ」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

1/25(土)～3/8(日)
金津創作の森美術館 アートコア
浅田政志写真展 Family Photo Tree
●10:00～17:00(最終入場16:30)
●一般800円、65歳以上・障がい者400円、
高校生以下・障がい者介護者(当該障がい者
1人につき1人)無料
(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

3/1(日)～5/10(日)
福井市愛宕坂茶道美術館
**特別展「日本茶々茶 お茶紀行
振茶の里を訪ねて」**
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●200円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

3/20(金・祝)～3/29(日)
金津創作の森美術館 アートコア
**第12回 陶芸教室・ガラス講座・
ろう染めクラブ作品展**
●10:00～17:00(最終入場16:30)
●入場無料
(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

3/20(金・祝)～5/17(日)
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
(企画展)武家のよそおい
●9:00～19:00
●220円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

音楽・舞踊
Music&Dance

1/11(土)
坂井市みくに市民センター内 みくに未来ホール
音楽の絵本～JIVE～
●14:00開演
●全席指定/一般:2,500円、高校生以下:1,000円
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

1/19(日)
坂井市みくに市民センター内 みくに未来ホール
**日本海フェスティバルオーケストラ
協奏の冒険
-音のシュプール(跡)-**
●14:00開演
●全席自由/一般:2,000円、高校生以下:1,000円
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

1/25(土)
坂井市みくに市民センター内 みくに未来ホール
**オリヴィエ・ギャルドン
ピアノ公開レッスン**
●10:00開演
●全席自由/聴講無料
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

1/26(日)
坂井市みくに市民センター内 みくに未来ホール
**オリヴィエ・ギャルドン&大橋春奈
2台のピアノのコンサート**
●14:00開演 ●全席指定/一般:2,000円
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

絵画・書道
Art&Calligraphy

開催中～2/2(日)
福井市立郷土歴史博物館蔵品ギャラリー
**福をよぶ動物たち
～美術の中のいきもの～**
●9:00～17:00
●220円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

1/3(金)～2/2(日)
福井県立美術館
**新時代を描いた奇想の絵師
岩佐又兵衛一館蔵コレクション
一挙公開!**
●9:00～17:00
●一般:大学生:100円
福井県立美術館 ☎0776-25-0452

1/4(土)～1/13(月・祝)
鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
鯖江市書道連盟 2020干支展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

1/11(土)～1/19(日)
企画展示室、市民ギャラリー
**第21回
福井市・吉田郡中学校
美術科作品 かんじて・み・よさ展**
●9:00～17:15
●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

2/7(金)～3/15(日)
福井県立美術館
**福井発
アートを変革したシュルレアリストたち
出店久夫 他**
●9:00～17:00
●一般:大学生:100円
福井県立美術館 ☎0776-25-0452

2/13(木)～2/16(日)
企画展示室、市民ギャラリー
**福井大学美術専攻卒業・
修了制作展2020**
●9:00～17:15
●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

2/22(土)～3/29(日)
企画展示室、市民ギャラリー ほか
**「芳年 激動の時代を生きた
鬼才浮世絵師 展」**
●9:00～17:15
●一般:1,000円、大・高生:800円、小・中生:500円
福井市美術館 ☎0776-33-2990

3/20(金・祝)～5/6(水・休)
福井市立郷土歴史博物館蔵品ギャラリー
桜さく～描かれた桜の美～
●9:00～19:00
●220円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

3/26(木)～3/29(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
95歳支えるひまわり絵手紙展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

Event Pick up イベントピックアップ



越前朝倉朝倉氏遺跡資料館

越前朝倉物語 ～一乗谷にまつわる物語と伝説～
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 12/19(木)～2020.4/21(火)
 9:00～17:00(入館は16:30まで) 一般100円(団体80円)、高校生以下・70歳以上無料 ※復原可並のお得な共通券250円あり ⑧12/29(日)～1/2(木)、1/15(水)、2/19(水)、2/20(木)、3/18(水) ⑨福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館(福井県福井市安波賀町4-10) ☎0776-41-2301 http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp/

一乗谷で育まれた朝倉氏の伝説、朝倉氏の歴史絵巻を読み解く
 一乗谷には朝倉氏の伝説・伝承が数多く残されています。夜空へ飛びあがる石塔や帰りたいと泣く地蔵など、荒唐無稽な昔話の中には物語が芽生え育まれる種となった「朝倉氏の歴史」が隠されています。本展では、朝倉氏ゆかりの文化財を展示しながら、物語の背景にある朝倉氏の歴史や一乗谷の風土に焦点を当てます。また滅亡の苦難を生きた延びた人々が語り継いだ朝倉氏の末裔伝承も紹介します。

企画展「あみきやら×文化遺産ジオラマ展」
鯖江市まなべの館 2020.2/8(土)～3/8(日)
 9:00～17:00(最終入場は16:30まで) 大人100円、小人50円 ⑧2/10(月)、2/17(月)、2/25(火)、3/2(月) ※予定 鯖江市まなべの館(鯖江市長泉寺町1-9-20) ☎0778-51-5999 https://www.city.sabae.fukui.jpから「まなべの館」を検索

ほっこりするネコたちの世界を一緒に楽しむニヤ!
 鯖江市在住の田賀勇治・美智代夫妻が生み出す毛糸の編みぐるみネコ&木製ジオラマが、ノスタルジックでほっこりする故郷の景色と文化遺産を紹介します。身近にある文化財の歴史を紐解くと時空を超えた「ちよつとおかしな世界」が見えてくるかも!? とつても可愛いネコたちとともにタイムトラベルをお楽しみください。



編みぐるみネコたちの大集合

藩政を支えた「普通の仕事」とは
 「幕末」という言葉からまず思い出されるのは、雄藩と呼ばれる維新派の藩主や志士たち、あるいは徳川将軍や新撰組のような幕府方の人びとでしょう。その後の国のあり方を大きく規定した幕末の変革は、彼ら抜きに達成できなかったことは紛れもない事実です。とはいえ江戸時代の藩政は、一部の藩主や志士だけで運営されていたわけではなくありません。彼らの陰には多くの藩士がいて、「普通の仕事」で藩政を支えていました。本展ではこうした「名もなき藩士」に注目し、彼らが普段どのように藩に仕え、藩の仕事に従事していたのかをさぐります。



小浜城跡(福井県若狭郡小浜町)

テーマ展「幕末のお役所づとめ」
福井県立若狭歴史博物館 11/21(木)～2020.1/13(月・祝)
 9:00～17:00(入館は16:30まで) 一般310円、高校生以下と70歳以上は無料(常設展示観覧料と共通) ※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※有料の方が20名以上の団体は2割引 ⑧12/23(月)、12/29(日)～1/2(木) 福井県立若狭歴史博物館(小浜市湊敷2丁目104) ☎0770-56-0525 https://wakahaku.pref.fukui.lg.jp/exhibition/detail/post-474.php

編集後記
 例年この時季の、ボジョレー地区の新酒蔵出し人気にあやかっ、国内のワイナリーからも新発売が相次ぐようになりました。ハーモニーホールふくい「新酒」仕込みは今が真っ最中。旧正月の頃に情報をお届けすべく、アーティストさんへのインタビューを進めています。近年特徴的なのは、「カリスマ天才指揮者」や「スバルタ教育に耐えて開花した若き才能」がめつり減っていることです。かつて帝王カラヤンに憧れた編集子などは、この「優しすぎる時代」に物足りなさを感じることがあります。そんな中、今号インタビューした清水麗輝さん。もしかしら、スバルタ教育に耐えた泣く子も黙る天才ヴァイオリニストとしてのお話を伺えたはずの方です。不幸な出来事が重なり演奏家の道を諦めざるを得なくなっても、指導者として全国からえられる存在になりました。その「叱らない指導」に辿り着いた経緯を伺ってスタッフ一同、ハッとさせられました。その感動を子どもたちの演奏からも感じて戴けたら幸いです。

- 3/21(土)** 福井市立みどり図書館 講座室 ストーリーテリングでハッピーバースデー 14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/21(土)** 桜木図書館 おはなし室 ストーリーテリングでハッピーバースデー 11:00～11:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3/22(日)** 福井市立図書館 あそびとえほん 15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/22(日)** 福井市立みどり図書館 講座室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/22(日)** 桜木図書館 おはなし室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3/22(日)** 福井市立みどり図書館 講座室 わらべうたと絵本を楽しむてんてんくらぶ 11:00～11:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/26(木)** 福井市立みどり図書館 講座室 わらべうたと絵本を楽しむてんてんくらぶ 11:00～11:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/28(土)** 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/29(日)** 福井市立みどり図書館 講座室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/29(日)** 桜木図書館 おはなし室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3/8(日)** 福井市立みどり図書館 講座室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/8(日)** 桜木図書館 おはなし室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3/12(木)** 福井市立みどり図書館 講座室 わらべうたと絵本を楽しむてんてんくらぶ 11:00～11:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/14(土)** 福井市立図書館 ストーリーテリングでハッピーバースデー 11:00～11:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/14(土)** 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/15(日)** 桜木図書館 おはなし室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3/20(金・祝)～3/24(火)** 鯖江市まなべの館、鯖江市福福会館 第12回鯖江市美術展 10:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999
- 3/21(土)** 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

- 2/27(木)** 福井市立みどり図書館 講座室 わらべうたと絵本を楽しむてんてんくらぶ 11:00～11:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 2/29(土)** 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/1(日)** 福井県ふるさと文学館 福井県ふるさと文学館 出久根達郎氏講演会 14:00～15:30 ●無料 福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866
- 3/1(日)** 福井市立みどり図書館 講座室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/1(日)** 桜木図書館 おはなし室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 2/22(土)** 福井市立図書館 おもちゃ病院 in Library 10:00～16:00 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 2/22(土)** 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 2/23(日・祝)** 福井市立みどり図書館 講座室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 2/23(日・祝)** 桜木図書館 おはなし室 えほんとかみしばいのよみきかせ会 14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

こころでつむ 人 環境 未来

SHINDOは、服飾副資材・産業資材・シリコンといった3つの分野を柱に事業展開しています。これからも、異なる3分野を融合し、世界に類を見ない新しい商品開発に挑んでいきます。

株式会社 SHINDO
www.shindo.com 〒919-0614 福井県あわら市伊井11-1 TEL. (0776) 73 3111

デジタル版

いつでも、どこでも

福井新聞 D+刊

タブレット、PC、スマートフォン

福井新聞社